



高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



例会記録 2006. 11. 29 (水) 通算1367回

ソング 「我等の生業」「歓迎歌」

来訪ロータリー アン報告 大村 泰司 様 (高砂R.C.)
信原 智彦 様 (高砂R.C.)

出席報告 11月15日 会員数 58名 欠席者6名 出席率 88.89%
(この内出席免除者2名, 病欠2名)
11月29日 会員数 58名 欠席者16名 出席率 70.37% <修正による>
(この内出席免除者2名, 病欠2名)

宝物のワンショット

①9 会計 辻田 重恵 さん
〔辻田会計事務所長〕



「JALグァム駅伝 (42.195km)」にご家族全員で参加した時の思い出深いワンショット。大手術を控えた叔父様を激励する為、チーム名「頑張れ 幸三 (叔父様の名前)」で出場。アンカー辻田重恵さん (42才) がゴールテープを切る直前、走り終わった (右から) 三男 学くん (小三), 長男 卓くん (小六), 次男 巧くん (小四) が沿道から走り寄って伴走しているシーンです。

(平成3年5月19日撮影)



辻田重恵さんが知人と二人で岡山県の「松茸山」を見事落札。その年は、この山のマツタケを採り放題。収穫したマツタケを手に悦びのワンショット。左から奥様 津紀恵さん、辻田さん (44才), 次男 巧くん (小六), 長男 卓くん (中二)。

(平成5年10月10日撮影)

会長 志方正昭 幹事 中右和宏 クラブ会報委員長 竹原俊三
例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)
事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)

卓話 (11月29日例会)

私と趣味について

伊藤 勝之 会員
〔ヤング開発(株)代表取締役〕

私は、36年前分譲住宅業者としてスタートしました。この間に家づくりを通じて生活スタイルが変化してきた事を感じる事がたくさんあります。その中で最も大きな事は、間取りの中で床の間のない家が増えてきた事です。合理的な考えだとは思いますが、限られた面積の中で、床の間よりも収納スペースを少しでも多く取りたいという事だと思います。昔は住宅のデザインも2つの流れとして、洋風と和風のデザインを常に考えておりました。以前のような和風スタイルは全く人気がありません。少し和モダンという流れが残っておりますが、今は欧米風の格好の良い“今風のスタイル”が好まれています。当然、欧米風の合理的で近代的なライフスタイルの変化で住宅の好みも変わってきた訳で、私はその事はむしろ良い事であると認識しております。



只、そういう中で非常に寂しく思うのは、和室や床の間のない家が増えてきて、日本人らしさや文化や習慣というものが次第に無くなっていく事です。華道の先生と話をしますと、昔の華道は床の間に花を飾るのが主でしたが、今は玄関の下駄箱の上に飾る事を頭において教えているという話を聞いて、非常に寂しく思った事があります。そういう中で、家づくりは時代の流れに従って洋風化しているわけですが、いつしか心の中で日本の和の文化が消えていく事が寂しいなという気持ちが大きくなってきました。

そして、今から8～9年前に東京の絵画のオークションに、人に連れられて出席しました。有名画家の絵が1/7～1/8位に値下がりしているという認識をして、少しでも日本の文化を残す為に、日本画のコレクションという形で自分の許せる範囲で貢献できればと考えました。今になれば、少し趣味として行き過ぎたかなと反省もしております。今年になってから自分の価値観や好みからはずれた物を少し処分しました。好みの物は公立の美術館に預託をしておりますので、美術館を通じて時々は展示会に出て、少しだけ役立っているかなとも思っております。

そういう事を含めて、私は自分の趣味がどうしても日本の文化的なものという気持ちがありまして、例えば高砂の観月能も、会長という事でやらして頂いております。能も日本の代

本誌は、職場や家庭に持ち帰って、皆さんで一緒に読み下さい。

表的な伝統文化という事で、少しでも歴史のある高砂の文化度のアップに役立てばという気持ちで、西中さん達の協力でなんとかやらして頂いております。

もう一つの私の趣味が、裏千家茶道です。東播地区の支部長をしています。西田さんや西中さんに副支部長という事で迷惑をかけております。裏千家淡交会の活動を通じて、地域にも少しは役立っているのではないかという気持ちで頑張っております。

そういう中で、最近ふと気付いた事は、私の趣味は社会的には古いものばかりで、自分がそれだけ年をとってしまったという事かなと思った事もございます。只、私は日本の歴史が好きで歴史の本もたくさん読んできましたが、茶や能の活動を通じて何らかの歴史に触れ合う機会も割りとありまして、非常に嬉しく思う事もあります。

これからも趣味も大事にして、しかも若さを失わないように生きていきたいと願っています。

Donation **ニコニコ報告**

伊藤 勝之

本日卓話をします。たいくつな話になると思いますが、おゆるし下さい。

志方 正昭・亀本 泰司・増田耕太郎
岩崎 勇人・矢野 聡

花を飾りましょう。

竹原 俊三

塩谷さん、廣瀬さん、写真提供有難うございました。立派な「宝物のワンショット」となりました。

栗原 康高・大森 千里

早退します。

あなたの運を開く黄金律 ⑰

日々の商売を力強く進めていくために大切なことの一つは、いわゆる世間というものを信頼することだと思えます。

世間とは一体どういうものであるかということについては、人によって、いろいろの見方がありますが、私は、それは基本的にいって、いつも正しいものであり、世間の見るところは、常に健全だと考えています。

もし、世間の目が誤っているということであれば、たとえ自分がいかに正しいことをしていても、受け入れてもらえないかも知れません。

それでは、商売を進めていくについて、いろいろと不安が生まれてくるでしょうし、思い切って商売に打ち込むということもできなくなってきます。

しかし、ありがたいことに、世の中というものは、こちらが間違っただこと、見当はずれのことをやらないかぎり、必ず受け入れ、支持して下さるものだと言えましょう。

このことは、私自身、これまでのさまざまな体験を通じて、身にしみて味わってきました。だから、正しいことさえしていれば、ということ、基本的に安心していきます。

松下 幸之助

President **会長の時間**

最近テレビ番組でよく紅葉のシーンが放映されています。11月いっぱいが見頃と言う所が多いようです。先週も朝のテレビ番組で京都のお寺の風景が映し出されました。本当に真っ赤に染まった紅葉。その背景には緑の松。誠に素晴らしいコントラストで見る者の目を楽しませてくれました。実際現場で目の当たりにしたらもっと素晴らしい！と思います。日本は四季の移り変わりがあって、「本当に美しい国だなあ！」と感嘆させられました。「美しい国 日本」を創る」と安倍首相も言っておられますが、私達もロータリアンとして、国民の一人として、“この美しい国”を後世に伝えていくのが義務ではないかと痛感いたしました。

Neighbor-club information **近隣クラブINFORMATION**

クラブ名	変更内容	日時・場所
加古川ロータリークラブ	加古川プロバスクラブとの合同例会のため	12/12(火) 18:30~ 於:加古川商工会議所会館5F
〃		12/19(火)⇒12/21(木) 18:30~ 於:日本盛酒蔵通り「煉瓦館」
〃	休会	12/26(火)
姫路南ロータリークラブ	時間変更	12/18(月) 17:30~
姫路ロータリークラブ	忘年家族例会	12/12(火) 18:30~21:00 於:姫路キャッスルホテル
加古川中央ロータリークラブ	休会	12/28(木)・1/4(木)

プログラム予定

12月6日(水)	12月13日(水)	12月23日(土)	12月27日(水)
上期事業報告	年次総会 上期事業報告	新世代会議 於:高砂市青年の家 体育館 【新世代委員会担当】	休会

Secretary **幹事報告**

第17回 通算1295回

地区大会の返信をお願い致します。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

